

平成30年度事業報告

I 管理部門

1 会員の異動状況

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度中		平成30年度末
			増	減	
正 会 員	103	99	0	1	98
賛助会員	1	1	0	0	1
特別会員	0	0	0	0	0
合 計	104	100	0	1	99

2 会議

(1) 第39回通常総会 [平成30年 6 月 5 日]

- ・平成29年度収支決算について
- ・定款の改正（公告の方法）について
- ・報告事項 平成29年度 事業報告
平成30年度 事業計画
平成30年度 収支予算

(2) 理事会

第1回 [平成30年 5 月17日]

- ・平成29年度収支決算の承認について
- ・定款の改正（公告の方法）について
- ・平成29年度通常総会の開催について
- ・報告事項 平成29年度事業報告
平成30年度事業計画
平成30年度収支予算
総会における表彰について

第2回 [平成30年11月 6 日]

- ・報告事項 平成30年度事業上半期実地状況
職員の懲戒処分

第3回 [平成31年 3 月14日]

- ・平成30年度事業実施報告
- ・平成30年度収支決算見込
- ・平成31年度事業計画案
- ・平成31年度収支予算案
- ・規程の改正
- ・事務局長の採用

(3) 正副理事長会議

第1回 [平成30年 5 月17日]

- ・総会協議事項
- ・総会報告事項

- ・理事会決議事項
- ・総会における表彰について

第2回 [平成30年11月6日]

- ・理事会報告事項
- ・第3回理事会日程

第3回 [平成31年3月14日]

- ・理事会審議事項
- ・平成31年度第1回理事会・第40回通常総会日程

(4) 監事監査 [平成30年5月9日]

- ・平成29年度事業の執行状況及び収支決算について

II 事業部門

1 浄化槽法定検査月別実施状況

(単位：基)

年 月	検査総数	7条検査	11条検査	11条検査の内 10人槽以下	11条検査の内 11人槽以上
平成30年4月	2,153	294	1,859	1,022	837
平成30年5月	2,401	354	2,047	1,086	961
平成30年6月	2,568	204	2,364	1,104	1,260
平成30年7月	2,340	396	1,944	841	1,103
平成30年8月	2,198	293	1,905	831	1,074
平成30年9月	2,307	183	2,124	872	1,252
平成30年10月	2,645	104	2,541	1,139	1,402
平成30年11月	2,782	197	2,585	1,198	1,387
平成30年12月	2,515	126	2,389	1,296	1,093
平成31年1月	2,926	382	2,544	1,324	1,220
平成31年2月	2,951	299	2,652	1,324	1,328
平成31年3月	2,874	388	2,486	1,355	1,131
平成30年度実績 A	30,660	3,220	27,440	13,392	14,048
平成30年度計画 B	32,000	3,000	29,000	—	—
平成29年度実績	35,137	2,712	32,425	18,188	14,237
A - B	Δ1,340	220	Δ1,560	—	—

2 浄化槽法定検査結果 (平成30年4月～平成31年3月)

(単位：基・%)

判定結果	7条検査		11条検査	
	基数	割合	基数	割合
A 適正	2,234	69.4%	16,835	61.4%
B 概ね適正	625	19.4%	7,477	27.2%
C 不適正	361	11.2%	3,128	11.4%
計	3,220	100.0%	27,440	100.0%

3 検査実施計画達成のための方策

(1) 受検率向上の取り組み

浄化槽法定検査の受検率を向上させるため、未受検浄化槽の管理者（所有者）名、住所等の情報を最新で正確なものとするよう市町と連携して努めるとともに、この情報に基づき受検依頼を確保するよう、次の取り組みを実施している。

- ・未受検者への文書送付（市町名による指導文書）
- ・文書返送分の宛先氏名・住所等の再精査処理、未回答分への対応
- ・会員への委託実施
- ・行政機関である市町への浄化槽台帳整備、未受検者指導、共同訪問等の各種要請
- ・行政機関と当センターとの共同立ち入り指導（尾道市・府中市・廿日市市）

また、センターが継続して行っている11人槽以上の掘り起しについては、昨年度市町から指導文書を発送後、無回答であったものについて、再度精査し、電話や訪問、文書案内により掘り起しを行っている。

掘り起し状況（平成31年3月31日現在）

(単位：基)

掘り起こし経路	11人槽以上	10人槽以下	計
検査員	400	3	403
会員	0	0	0
文書案内	62	4	66
市町指導	161	175	336
合計	623	182	805

(2) 契約締結の推進

法定検査を毎年確実かつ効率的に実施するため、10人槽以下の浄化槽管理者との三者契約、11人槽以上の二者契約の締結を推進している。

(3) 精度管理の実施

ア BOD水質検査

土日対応の自動BOD測定システムにより、法定検査を行う全ての浄化槽についてBOD水質検査を実施し、安定して正確な測定結果を得るため、的確なシステム維持管理の徹底、検査環境の整備など検査業務の精度管理を行った。

イ 特定計量器（pH計）の採用

経済産業省の指導に基づき、当センターで使用するpH計は全て検定を受けたものとし、精度の確保に努めた。

ウ 検査技術の向上

検査員の検査技術の向上及び現場検査の精度管理の徹底を図るため、検査員研修会、検査員研究会、接遇研修、現場検査指導等のOJTを含めた体系的な内部研修の充実に努め、全国浄化槽技術研究集会など外部の各種の集会、講演会、研究発表会等に検査員を参加させるなど、他県の検査機関との交流を図った。

エ 5S活動

今年度も引き続きに取り組むことにより、検査業務の効率化を図った。

オ 精度管理等に係る規定の見直し

「浄化槽法定検査判定基準」「浄化槽法定検査技術マニュアル」を実態に即して見直した。

(4) 各種会議開催等

- ・浄化槽検査委員会
- ・製造・施工部会及び保守点検・清掃部会会議
- ・運営懇談会
- ・広島県浄化槽適正維持管理促進協議会
- ・県、(公社)広島県浄化槽協会との連絡調整会議
- ・(一社)全国浄化槽団体連合会諸会議
- ・(一社)全国浄化槽団体連合会中国支部協議会会議 等

4 法定検査関連普及啓発等事業

(1) 環境啓発イベント参加

6月3日(日)に県庁前広場で開催された平成30年度「環境の日」ひろしま大会の環境活動展示部門に参加して、合併浄化槽の模型やパネル等の展示、直接の説明、顕微鏡による微生物の観察等、生活排水の未処理放流の解消や適正な維持管理の大切さ、きれいな水の大切さなどを啓発した。

(2) 浄化槽の日普及啓発事業

10月1日(浄化槽の日)付けの中国新聞の朝刊に、浄化槽の適正な維持管理の実施、特に法定検査の実施について啓発する広告を、広島県、広島県浄化槽推進市町村協議会、(公社)広島県浄化槽協会と共催で掲載した。

(3) 懸垂幕の常時掲揚

当センターの存在感を強くアピールするとともに、浄化槽法定検査受検の促進及び水環境の保全の普及啓発を図るため、標語を掲げた懸垂幕の常時掲揚を継続した。

[標語]

水のキレイなリサイクル 浄化槽には法定検査が必要です

(4) 研修会による啓発

広島県環境県民局循環型社会課主催の「広島県浄化槽適正維持管理促進協議会」が9月7日と3月12日に開催された。この際、あわせて浄化槽の検査手順などに加えて当センターから法定検査の実施状況等について詳しく説明を行い、協力を要請した。

(5) 会報発行、ホームページ運営等による普及啓発及び情報提供事業

浄化槽の適正な設置・管理及び浄化槽法定検査の制度、手続き等に関する情報、浄化槽に関連したその他の情報について更新、提供を行った。

(6) 水環境保全活動助成

水環境保全への寄与度の高い普及啓発、講習、実践活動等を行っているものに助成する事業を、法人設立30周年を記念して開始し、今年度も継続実施した。

(7) 浄化槽維持管理講習会の開催

新たに浄化槽を設置し使用する者を対象として、適正な使用と維持管理について各市と共催し講習を行った。

会場名	開催日時	開催場所	案内数	参加数
三原会場	平成31年2月4日(月) 14:00~15:00	三原市中央公民館 2階 中講堂	329通	42人
福山会場	平成31年2月13日(水) 11:00~12:00	エフビコRIM 7階 セミナールームA	682通	50人
東広島会場	平成31年3月1日(金) 13:30~14:30	東広島市役所 402号会議室	644通	60人

5 西日本豪雨災害の浄化槽被害状況

(単位：基)

市町	廃止 (家屋全壊)	休止 (転居等)	故障中 (設置替え予定)	合計
広島市	0	11	2	13
呉市	3	7	3	13
三原市	0	8	0	8
その他	3	11	4	18
合計	6	37	9	52